

平成 30 年度 南九州大学 FD 講演会 実施報告

日 時：平成 30 年 9 月 19 日（水）9:30～11:30

テーマ：3つのポリシーに対応した学習成果の測定と可視化について

講 師：濱名篤 氏（関西国際大学 学長）

参加者：80 名（短大含む）

実施後アンケート結果概要（集計 65 名分）

〈質問 1〉本研修会に参加し、満足しましたか？

（①満足した 57 ②どちらでもない 8 ③満足していない 0 ）

〈質問 2〉本研修会の内容は、理解できましたか？

（①理解できた 47 ②どちらでもない 18 ③理解できなかった 0 ）

〈質問 3〉本講演のような、FD 活動に関する講演会は、今後も必要だと思いますか？

（①必要である 57 ②どちらでもない 7 ③必要ではない 0 [無回答 1]）

〈質問 4〉今回のような FD 講演会を今後も開催するとすれば、どのような時期にどのような内容の講演を期待されますか？

時期：

今回と同時期（夏季長期休暇中、9 月）（24）

8 月（5）、2～3 月（5）、冬休み（2）、評価やシラバス作成前（1）

テーマ：

学生支援（4）、今回のような内容（4）、他大学での実践例（4）、

ワークショップ形式（3）、授業法（2）

評価基準作成法、中教審の方針に沿った内容、学生募集、PDCA、ソフトウェア、アクティブ・ラーニング、コミュニケーション、他学科の取り組み（以上 1）

〈質問 5〉その他、何かご意見・ご感想がありましたらご自由にお書きください。

- ・ 勉強になった、良かった、今後に生かしたい、等 （19）
- ・ 聞いて終わりではなく、講演後が大事 （3）
- ・ 難しさ・分かりにくさもあった （2）
- ・ FD 研修会は年に 3～4 回程度実施すべき （1）
- ・ FD 研修会の実施は、2～3 年毎が妥当 （1）
- ・ 夏季休業期間中の研修会議は実施日を集約できないか （1）
- ・ 教員の参加が少ない （1）